if brand

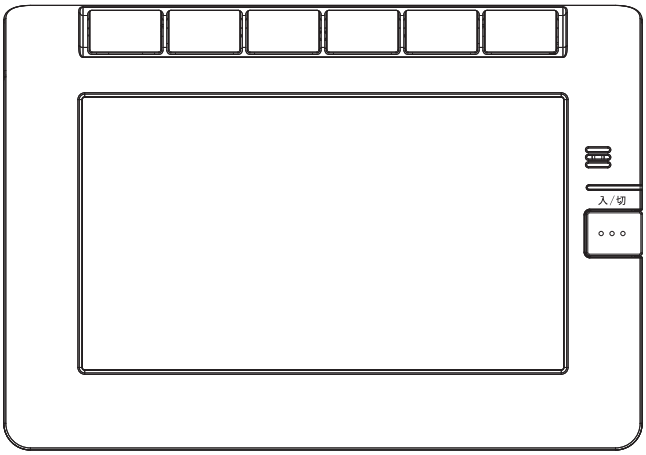
Trywin

T.MAP

取扱説明書

通信機能付きデジタルフォトフレーム

Luna CPS-No.1



このたびは T.MAP　通信機能付きデジタルフォトフレームをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に『安全上のご注意』（2 ～ 5 ページ）は、ご使用の前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに　　『保証書』とともに大切に保管してください。
この商品は、海外ではご使用になれません。This unit is designed only for use in Japan and cannot be used in any other countries.

安全上のご注意

お使いになる本人や周囲の人々への危害、物的損害を未然に防止するため、ここに示す内容をお読みいただき、必ずお守りください。
製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は以下のとおりです。

⚠ 危険	人が死亡または重傷（*1）を負う危険が差し迫って考えられる内容を示しています。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人が軽傷（*2）を負ったり、物的損害（*3）が発生したりするおそれがある内容を示しています。

*1 重傷とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るものや、治療に入院・長期の通院を必要とするものをいいます。
*2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を必要としないけが・やけど・感電などをいいます。
*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害のことをいいます。

図記号の意味（例）

⚠	気をつけていただく必要がある内容を示しています。
禁止	してはいけない内容を示しています。
❗	かならずしていただきたい内容を示しています。

⚠ 危険

高温になる場所で使用・保管・放置しない

禁止

火のそば・暖房器具のそば・直射日光の当たる場所・炎天下の車内など、高温になる場所で使用・保管・放置しないでください。機器の変形や故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることもあります。

水などの液体をかけない

水濡れ禁止

水やペットの尿などがかかる場所や、湿気の多い場所では使用しないでください。故障や感電の原因となります。

ぬれた手で触らない

濡れ手禁止

ぬれた手ではぜったいに使用しないでください。故障や感電の原因となります。

分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造、ハンダ付けなどによる修理を行わないでください。故障や、発熱・発火による火災、感電、けがなどの原因となります。

本機には必ず付属の AC アダプターを使用し、他の機器には本機に付属の AC アダプターを使用しない

禁止

本機に付属の AC アダプター以外は使用しないでください。また、付属の AC アダプターを他の機器で使用しないでください。破裂などの故障や、発熱・発火による火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告

禁止

電子レンジなどの調理器具や加熱機器にかけない

電子レンジなどの加熱調理機器や圧力釜などの高圧容器の中に入れたり、IH 調理器などの電磁調理器の上に置いたりしないでください。故障や、発熱・発煙・発火による火災の原因となります。

禁止

引火性ガスや粉じんの発生する場所で使用しない

プロパンガス・ガソリンなどの引火性ガスや粉じんの発生する場所（ガソリンスタンドなど）では使用しないでください。ガスに引火する恐れがあり、爆発や火災の原因となります。

禁止

強い衝撃を与えない

落とす・投げつけるなど、強い衝撃を与えないでください。故障や、発熱・発火による火災、感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

異常を感じたら使用を止める

異音・異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なる状態に気がついたときは、ただちに AC アダプターをコンセントから抜いて電源を切ってください。故障や、発熱・発火による火災、感電などの原因となります。

⚠ 警告（本体）

禁止

異物を入れない

水などの液体や、電気を通すもの（クリップやヘアピンなどの金属製品や鉛筆の芯など）、紙などの燃えやすいものを本機の内部に入れたり、接続端子や SD カードスロットに触れさせたりしないでください。故障や発火による火災、感電の原因となります。

禁止

スタンドに手やものを挟まない

スタンドを取り付けるときは、手やものを挟まないようにしてください。けがや故障の原因となります。

禁止

破損したディスプレイに触れない

ディスプレイが破損した際は、割れたガラスや露出した内部に触れないでください。けがの原因となります。また、破損したガラスから液晶が漏れている場合は、液晶が目や口に入ったり、皮膚に触れたりしないようにしてください。失明や、皮膚に障害を起こす原因となります。もし目や口に入った場合はすぐにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。皮膚や衣類に付着した場合はすぐにせっけんなどで洗い流してください。

安全上のご注意

⚠ 警告（本体）

使用を禁止された区域で使用しない

禁止

航空機内や病院の一部など、使用を禁止された区域では AC アダプターをコンセントから抜いて電源を切ってください。航空機の安全や医療機器の使用に悪影響を及ぼす危険があります。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律により禁止されており、罰せられることがあります。

屋外での使用中に雷が鳴り出したら AC アダプターを抜く

電源プラグを抜く

屋外で使用しているときに雷が鳴り出したら、すぐに AC アダプターをコンセントから抜いて電源を切り、安全な場所に移動してください。落雷による感電の原因となります。

⚠ 警告（AC アダプター）

指定以外の電源電圧で使用しない

禁止

AC 100V（家庭用）以外の電源電圧で使用しないでください。故障や火災の原因となります。

電源コードが痛んだら使用しない

禁止

AC アダプターの電源コードを傷付けたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたりしないでください。もしコードが傷んでしまった場合は使用しないでください。感電や、発熱・発火による火災の原因となります。

雷が鳴り出したら AC アダプターに触れない

禁止

感電などの原因となります。

コンセントにしっかりと差し込む

AC アダプターをコンセントに差し込むときは、指などの体の一部や電気の流れるもの（クリップやヘアピン、鉛筆の芯など）が触れないように注意し、コンセントの根本まで確実に差し込んでください。感電や、発熱・発火による火災の原因となります。

プラグや接続端子に異物を触れさせない

禁止

コンセントにつながれた状態で、プラグや接続端子に指などの体の一部や電気の流れるもの（クリップやヘアピン、鉛筆の芯など）を触れさせないでください。故障や、発熱による火災、感電の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

不安定な場所に置かない

禁止

不安定な場所や、ぐらついたり傾いたりしている場所には置かないでください。落下による故障やけがの原因となります。

湿気やほこりの多い場所に置かない

禁止

高温多湿の場所や、ほこりの多い場所には置かないでください。故障の原因となります。

乳幼児の手の届く場所に置かない

禁止

部品や部材を飲み込んだり、落下によりけがをしたりする原因となります。

子供には保護者が指導する

子供が使用する場合は、保護者が取扱説明書をよく読んで、安全上の注意などを理解した上で取り扱い方法などを指導し、また指示通りに使用しているかをご確認ください。けがや故障の原因となります。

⚠ 注意（本体）

磁気カードを近付けない

禁止

本機にキャッシュカードやクレジットカード、各種プリペイドカードなどの磁気カードを近付けないでください。磁気によりデータが消えてしまうことがあります。

乱暴に扱わない

禁止

本機のボタンを連打したり、激しく叩いたりしないでください。故障の原因となります。

⚠ 注意（AC アダプター）

コードを引っ張らない

禁止

AC アダプターをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに AC アダプターを持って抜いてください。コードを引っ張ると、コードが傷付き、感電や発熱・発火による火災の原因となります。

プラグや接続端子を変形させない

禁止

変形させると、故障の原因となります。

コンセントの使用法を守る

抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合は、コンセントの取扱説明書にしたがって使用してください。故障の原因となります。

お手入れの際は、AC アダプターをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

AC アダプターを付けたままでお手入れをすると、感電の原因となります。

取り扱い上のご注意

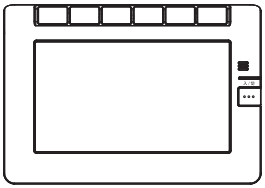
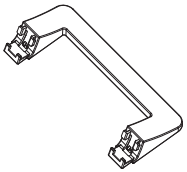
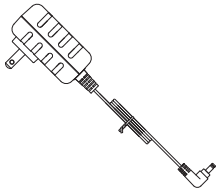
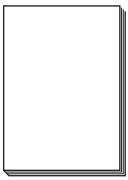
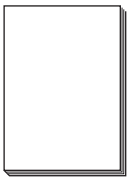
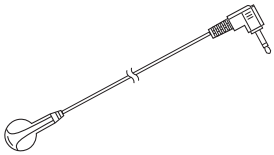
■本機は防水仕様ではありません。水に濡らしたり、湿度の高い場所や雨などのかかる場所で使用したりしないでください。
■エアコンの吹き出し口近くには置かないでください。急激な温度変化による結露により、内部が腐食し、故障の原因となります。
■本機のディスプレイを堅いもので擦ったりひっかいたりしないでください。ディスプレイを傷付けたり、故障や破損の原因となります。
■本機のお手入れは、乾いた柔らかい布などを使って軽く拭くようにしてください。ディスプレイを強くこすると傷が付く場合があります。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したままにしておくと、シミになったり、コーティングがはがれたりすることがありますのですぐに拭き取ってください。また、アルコール・シンナー・ベンジン・洗剤などを使って拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
■本機は 5℃～ 35℃の範囲でご使用ください。極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用や保管は避けてください。
■スタンドのみを持って、本機を持ち上げないでください。故障やけがの原因となります。
■写真やメールなどの送信には時間がかかる場合があります。
また、通信中に電波状況が悪化すると、通信が急に途切れる事があります。あらかじめご了承ください。
■本機のご使用や故障などにより、本体メモリーまたは SD カードに保存されているデータが消失または変化した場合の損害について、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。大切な写真などのデータはバックアップを取ることをお勧めいたします。

目次

安全上のご注意 2
取り扱い上のご注意 6
付属品について 8
各部の名称と機能 9
本書の読み方 10
文中の表記について 10
アイコンについて 10
組み立てかた 11
スタンドを取り付ける 11
AC アダプターを取り付ける 11
SD カードについて 12
利用可能な SD カード 12
使用上の注意 12
SD カードを挿入する / 取り出す 12
表示できるデータについて 13
表示できるデータ形式 13
本体に保存できるデータ 13
SD カードに保存できるデータ 13
基本操作 14
電源を入れる / 切る 14
バックライトを消す 14
ボタン操作のしかた 14
写真を見る 15
写真を選んで表示する 15
画面いっぱいに写真を表示する 16
メッセージを表示させる 16
スライドショーを見る 17
写真を管理する 18
写真をコピーする 18
写真を削除する 20
メールを使う 22
メールを見る 22
ありがとうメールを送る 24
メールを削除する 24
通話機能を使う 25
発信する 25
着信に応答する 26
本機の設定をする 27
設定項目 27
本体設定 28
SD カード初期化 30
プログラム管理 30
その他設定 32
故障かな？と思ったら 35
メッセージの通知について 36
ファームウエアの更新 36
エラーメッセージ 36
仕様 37
保証とアフターサービスについて 38
■ 保証期間について 38
■ 修理に関するご相談窓口 38

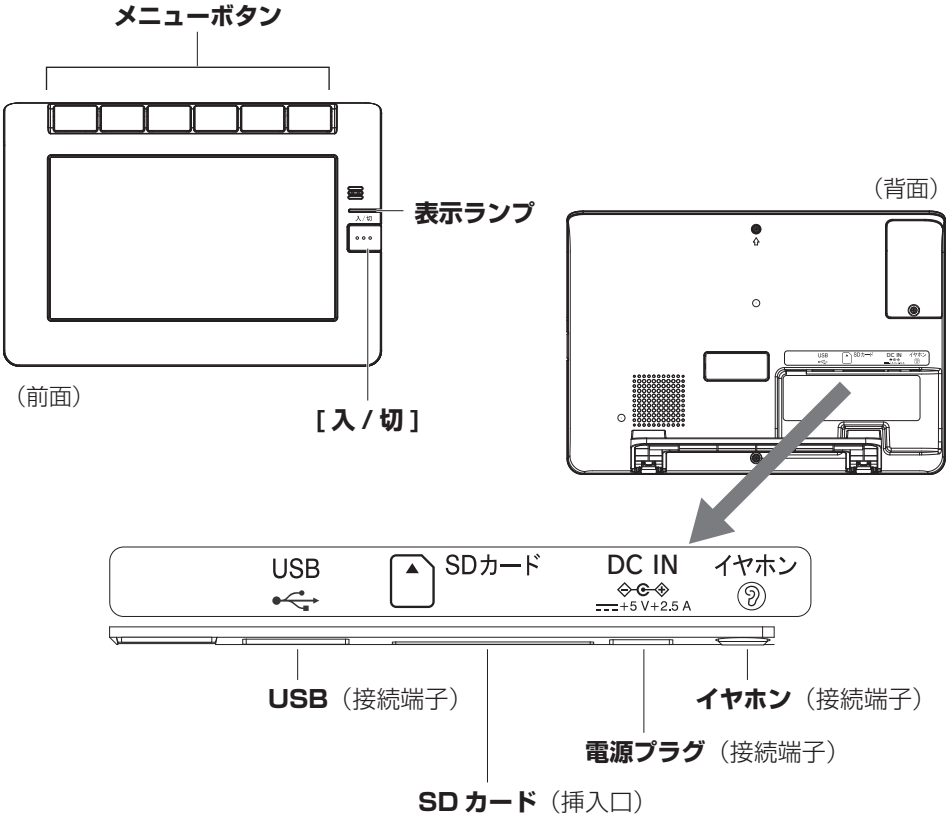
付属品について

ご使用の前に、以下の付属品がそろっているかご確認ください。

		
本体 1 個	スタンド 1 個	AC アダプター（約 1.7m） 1 個
		
取扱説明書 1 冊	サーバー利用マニュアル 1 冊	イヤホン（約 1.2m） 1 個

付属品の仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。
この説明書のイラストや、画面は説明用のイメージであり、実際と異なる場合があります。

各部の名称と機能



前面

メニューボタン（6 個）
本機の操作を行います。各画面におけるボタンの機能は、ボタンのすぐ下（画面の上端）に表示されます。

表示ランプ（LED）
点滅により、以下の状態をお知らせします。
- 通話中：1 秒間隔で点滅
- データ通信中：0.3 秒間隔で点滅
- 未読メールあり：3 秒間隔で点滅

[入 / 切]
バックライト（画面の照明）を点灯 / 消灯します。

背面

USB（接続端子）
今後の機能拡張用端子です。（現在は使用できません。）

SD カード（挿入口）
画像データなどを入れた SD カードを挿入します。

DC IN（接続端子）
付属の AC アダプターを接続します。

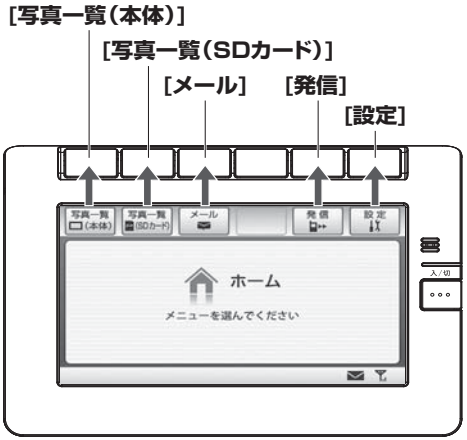
イヤホン（接続端子）
イヤホンを接続します。

本書の読み方

文中の表記について

本書では、メニューボタンの機能（各画面でメニューボタンのすぐ下に表示される文字）を以下のように記しています。

例）ホーム画面



アイコンについて

本書では、特にお知らせしたい内容を、以下のアイコンを用いて示しています。

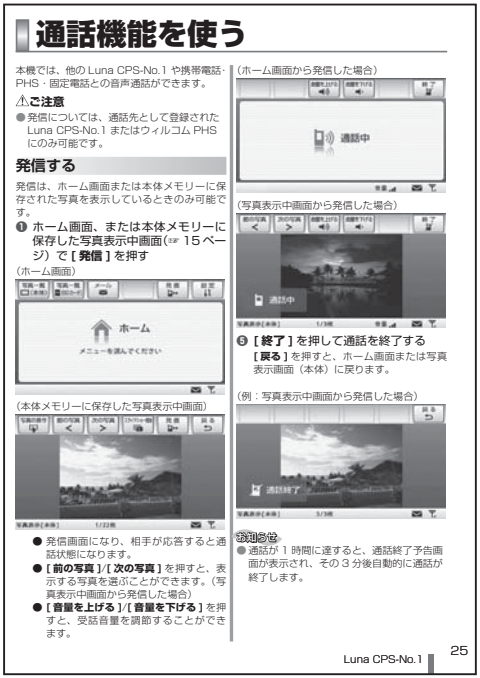
⚠ご注意

とくにご注意いただきたい点を説明する際に使用しています。お客様のけがや、機器の損害に関わる重要な内容を含みますので、必ずお読みください。

お知らせ

本機を快適にお使いいただく上で知っておいていただきたい内容を説明する際に使用しています。できるだけお読みください。

例）



通話機能を使う

本機では、他のLuna CPS-No.1や携帯電話・PHS・固定電話との音声通話ができます。

⚠ご注意
- 発信については、通話先として登録されたLuna CPS-No.1またはウィルコム PHSにのみ可能です。

発信する

発信は、ホーム画面または本体メモリーに保存された写真を表示しているときのみ可能です。

❶ ホーム画面、または本体メモリーに保存した写真表示中画面（☞ 15ページ）で［発信］を押す

（ホーム画面）

（本体メモリーに保存した写真表示中画面）

- 発信画面になり、相手が応答すると通話状態になります。
- ［前の写真］/［次の写真］を押すと、表示する写真を選ぶことができます。（写真表示中画面から発信した場合）
- ［音量を上げる］/［音量を下げる］を押すと、受話音量を調節することができます。

（ホーム画面から発信した場合）

（写真表示中画面から発信した場合）

❷ ［終了］を押して通話を終了する

［戻る］を押すと、ホーム画面または写真表示画面（本体）に戻ります。

（例：写真表示中画面から発信した場合）

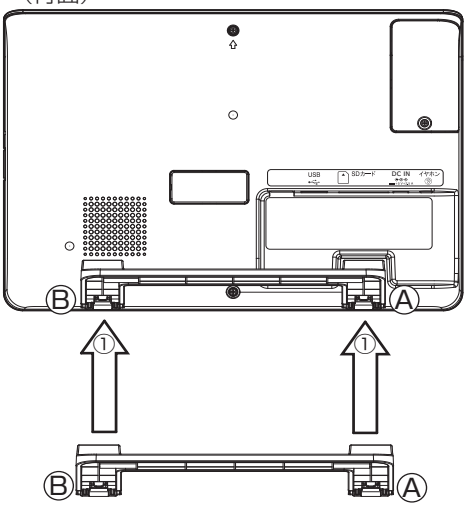
お知らせ
- 通話が1時間に達すると、通話終了予告画面が表示され、その3分後自動的に通話が終了します。

組み立てかた

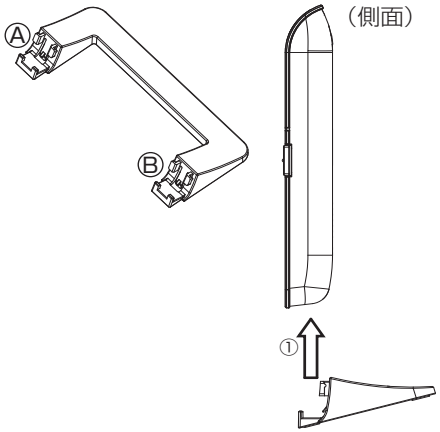
スタンドを取り付ける

図のⒶとⒷの位置を合わせ、スタンドを本体に取り付けてください。

（背面）



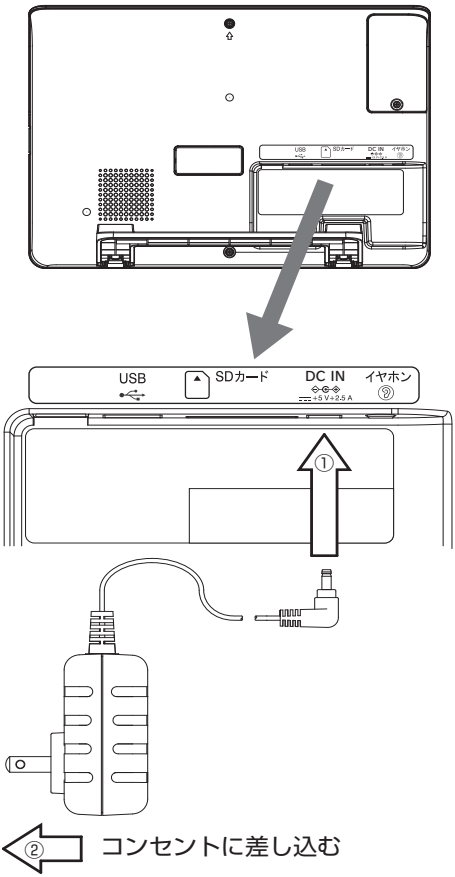
（側面）



AC アダプターを取り付ける

AC アダプターのプラグを本機の電源プラグ（接続端子）に接続してください。

（背面）



SD カードについて

利用可能な SD カード

本機では以下のカードをご使用いただけます。

- SD メモリーカード：2GB（ギガバイト）まで
- SDHC メモリーカード：8GB まで

お知らせ

- 全てのメーカーの SD カードの動作を保証するものではありません。（「動作確認済みの SD カード」☞ 37 ページ）
- 本書では「SD メモリーカード」および「SDHC メモリーカード」の名称を「SD カード」と表記しています。

使用上の注意

- SD カードに強い衝撃を与えないでください。SD カードが破損したり、保存されているデータが壊れたりする原因となります。
- SD カードにラベルやシールなどを貼らないでください。接触不良や、保存されているデータが壊れる原因となります。
- 本機が SD カードにアクセス（読み出し / 書き込み）している最中は、SD カードを抜いたり、AC アダプターを抜いて本機の電源を切ったりしないでください。本機や SD カードが故障したり、保存されているデータが壊れたりする原因となります。
- 本機のご使用や故障などにより、SD カードに保存されているデータが消失または変化した場合の損害について、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。大切な写真などのデータはバックアップを取ることをお勧めいたします。

SD カードを挿入する / 取り出す

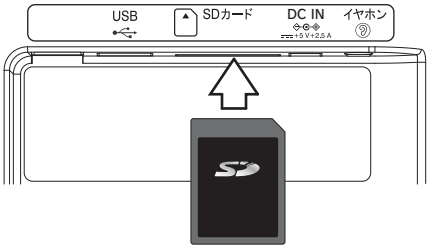
⚠ご注意

- SD カードの挿入 / 取り出しの際は、金属端子部分に触れないようにしてください。故障の原因となります。
- SD カードの挿入 / 取り出しの際に、SD カードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

SD カードを挿入する

本機背面の **SD カード**（挿入口）に、切り欠きが右上になる向きで、カチッと音がするまでしっかりと差し込む

（本体背面）



⚠ご注意

- SD カードの向きにご注意ください。誤った向きで差し込むと、SD カードや本機の挿入口を破損する恐れがあります。
- SD カードに傷や変形がある場合は挿入しないでください。故障の原因となります。ゴミなどが付着している場合は取り除いてから挿入してください。

SD カードを取り出す

❶ 本機に挿入された SD カードを、カチッと音がするまで軽く押し込む

❷ 指でつまんでまっすぐ下方向に引き出す

表示できるデータについて

表示できるデータ形式

本機では以下のデータ形式のファイルを表示することができます。

- ファイル形式：JPEG
- 拡張子：「.jpg」「.jpeg」

本体に保存できるデータ

- 1 ファイルの最大サイズ：
  4,096×4,096 ドット
  10MB（メガバイト）
- 最大ファイル数：600 個

お知らせ

- 写真のファイルサイズにより保存できるファイル数が少なくなる場合があります。
- 写真添付メールを受信すると、本体のメモリーに写真データが保存されます。本体のメモリーの容量の残りが 1 ファイルの最大サイズを切っているか、ファイル数が最大ファイル数を超える場合は、日付の古いデータが消去され、新しいデータが保存されます。SD カードが挿入されていても、SD カードには保存されません。
- プログレッシブ JPEG の最大表示サイズは 1280×1280 となります。

SD カードに保存できるデータ

- 1 ファイルの最大サイズ：
  4,096×4,096 ドット
  10MB（メガバイト）
- 最大ファイル数：1200 個

お知らせ

- SD カードに最大サイズを超えるサイズの写真が保存されていた場合、このファイルは無視され、本機では写真として数えられません。
- SD カードに最大ファイル数を超える数のファイルが保存されていた場合、1200 個のファイルが写真として数えられ、それ以外の写真は本機では無視されます。

基本操作

電源を入れる / 切る

電源を入れる

❶ AC アダプターのプラグを本機の電源プラグ（接続端子）に接続する（☞ 11 ページ）

❷ AC アダプターをコンセントに差し込む

オープニング画面が表示された後、以下の画面に変わります。

メールが届いていない場合

ホーム画面が表示されます。

写真が添付されたメールが届いていた場合

写真確認画面が表示されます。確認のしかたについては 22 ページをご覧ください。

写真が添付されていないメールが届いた場合

ホーム画面が表示され、右下にメール受信マーク（✉）が表示されます。閲覧のしかたについては 23 ページをご覧ください。

電源を切る

コンセントから AC アダプターを抜く

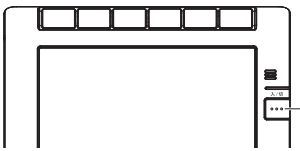
お知らせ

●**[入 / 切]** を押しても電源は切れません。

バックライトを消す

画面を本機内部から照らす照明（バックライト）を消すことができます。

[入 / 切] を押す



● バックライトが消え、画面が真っ暗になります。

● もう一度押すと再び点灯します。

お知らせ

●バックライトが消えているときに通話の着信があると、バックライトが点灯します。

●以下の操作を行っている最中は、バックライトを消すことはできません。

・写真をコピーしているとき

・写真やメールを削除しているとき

・工場出荷状態に戻しているとき

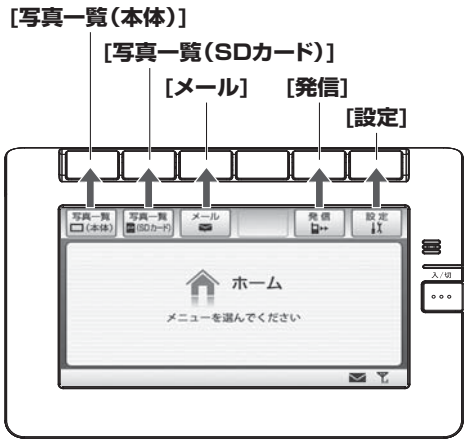
・プログラムを更新しているとき

・発信、着信、通話しているとき

ボタン操作のしかた

本機は本体上部にある 6 つのメニューボタンによって操作を行います。メニューボタンそれぞれの機能は各画面により異なります。各ボタンの機能は、それぞれの画面でボタンのすぐ下（画面上端）に表示されます。

例）ホーム画面



[写真一覧（本体）]：本体に保存されている写真の一覧を表示します。

[写真一覧（SD カード）]：本機に挿入された SD カードに保存されている写真の一覧を表示します。（SD カードが挿入されていない場合は機能しません。）

[メール]：受信したメールの一覧を表示します。

[発信]：登録した通話先に電話をかけます。（通話先を登録していない場合は表示されません。）

[設定]：本機の設定画面を表示します。

写真を見る

写真を選んで表示する

❶ ホーム画面で写真の保存場所を選ぶ

- **[写真一覧（本体）]** を押すと、本体に保存された写真の一覧を表示します。
- **[写真一覧（SD カード）]** を押すと、SD カードに保存された写真の一覧を表示します。

❷ 写真を選ぶ

- **[前へ]** を押すと、一つ前の写真が選択されます。
- **[次へ]** を押すと、一つ後の写真が選択されます。
- **[次のページ]** を押すと、次のページへ移動します。
- **[戻る]** を押すと、一つ前の画面に戻ります。

❸ **[表示]** を押して選んだ写真を表示する

- **[前の写真]** を押すと、一つ前の写真が表示されます。
- **[次の写真]** を押すと、一つ後の写真が表示されます。

お知らせ

- 大量の写真が保存された SD カードを挿入して **[写真一覧（SD カード）]** を押すと、写真の一覧が表示されるまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありませんのでそのまましばらくお待ちください。
- 写真の回転・拡大・縮小などの操作はできません。
- 画像によっては表示されるまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。

写真を見る

画面いっぱいに写真を表示する

❶ 写真を選んで表示する
(☞ 15 ページ)

❷ **[写真の操作]** を押す

❸ **[メニュー非表示]** を押す

● 写真上下の表示（ボタン名など）が消え、写真が（縦横比を保ったまま）画面いっぱいに表示されます。

● メニューボタンのいずれかを押すと、もとの画面に戻ります。

⚠ご注意

● 時計カレンダー表示の設定で「写真」以外を選択している場合は、それぞれの設定で表示されます。(☞ 29 ページ)

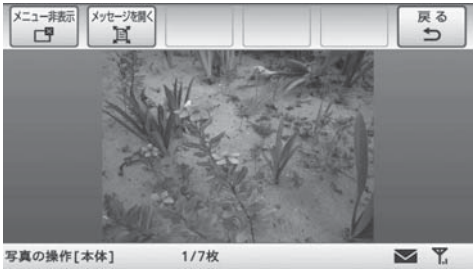
メッセージを表示させる

送られてきた写真にメッセージがある場合は、一覧の写真の右下にメッセージマーク（🗨）が表示されます。メッセージは写真と一緒に見ることができます。

❶ 写真を選んで表示する
(☞ 15 ページ)

❷ **[写真の操作]** を押す

❸ **[メッセージを開く]** を押す



(次のページにつづきます)

写真を見る

● 写真の下部にメッセージが表示されます。

● **[メッセージを閉じる]** を押すと、もとの画面に戻ります。

お知らせ

●SD カードの写真を見ているときは、メッセージを表示できません。

スライドショーを見る

写真を自動で順番に見ることができます（スライドショー）。

❶ 写真を選んで表示する
（☞ 15 ページ）

❷ **[スライドショー開始]** を押す

● スライドショーが始まります。
● メニューボタンのいずれかを押すと、スライドショーを停止し、ホーム画面に戻ります。
● スライドショーで表示される写真は、**[スライドショー開始]** を押すときの状態により異なります。
・本体メモリーの写真を表示していた場合は、本体に保存された写真を表示します。
・SD カードの写真を表示していた場合は、SD カードに保存された写真を表示します。
・メール確認画面で押した場合は、メールで送られてきた写真と本体メモリーに保存されている写真を表示します。

お知らせ

●本体メモリーに写真が保存されている場合は、ホーム画面で 1 分以上操作をしなかったときもスライドショーが開始されます。
●スライドショーと同時に時計やカレンダーを表示したり、写真の切替間隔を変えることもできます。（☞ 28 ページ）

写真を管理する

写真をコピーする

写真を本体メモリーから SD カードへ、または SD カードから本体メモリーへコピーすることができます。

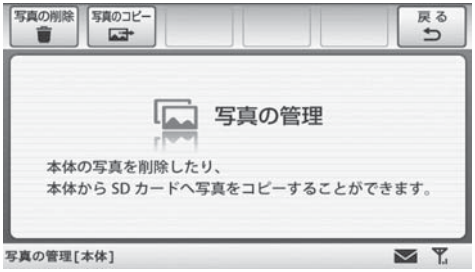
1 枚ずつコピーする

❶ ホーム画面で写真の保存場所を選ぶ

- **[写真一覧（本体）]** を押すと、本体に保存された写真の一覧を表示します。
- **[写真一覧（SD カード）]** を押すと、SD カードに保存された写真の一覧を表示します。

❷ **[写真の管理]** を押す

❸ **[写真のコピー]** を押す

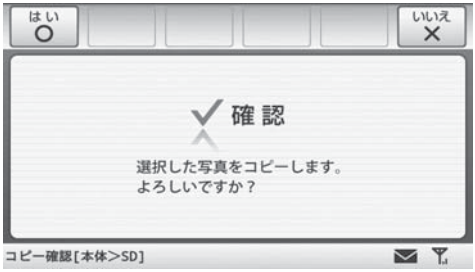


❹ 写真を選ぶ

- **[前へ]** を押すと、一つ前の写真が選択されます。
- **[次へ]** を押すと、一つ後の写真が選択されます。
- **[次のページ]** を押すと、次のページへ移動します。
- **[戻る]** を押すと、一つ前の画面に戻ります。

❺ **[1 枚コピー]** を押す

確認画面が表示されます。コピーする場合は **[はい]** を、やめる場合は **[いいえ]** を押してください。

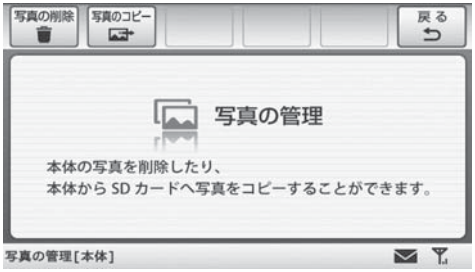


写真を管理する

まとめてコピーする

❶ 写真の管理画面にする
(☞ 18 ページ)

❷ **[写真のコピー]** を押す



❸ **[選択コピー]** を押す

❹ 写真を選ぶ

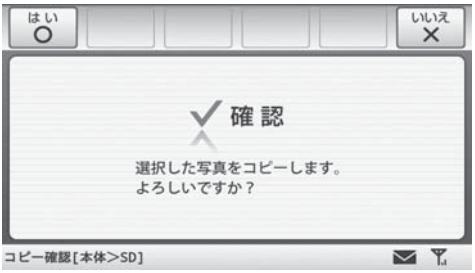
- **[前へ]** を押すと、一つ前の写真が選択されます。
- **[次へ]** を押すと、一つ後の写真が選択されます。
- **[戻る]** を押すと、一つ前の画面に戻ります。

❺ **[選択]** を押す

- 選んだ写真にチェックマーク（☑）が付きます。
- 続けて複数の写真を選択できます。
- 選択を解除する場合は、チェックマークが付いた写真を選んで **[解除]** を押してください。
- 写真の全てを選択する場合は **[全て選択]** を押してください。

❻ **[コピー]** を押す

確認画面が表示されます。コピーする場合は **[はい]** を、やめる場合は **[いいえ]** を押してください。



写真を管理する

写真を削除する

本体メモリーまたは本機に挿入した SD カードから、不要な写真を削除することができます。

⚠ご注意

- 削除したデータを元に戻すことはできません。削除をする前に、必ずバックアップをとっておいてください。

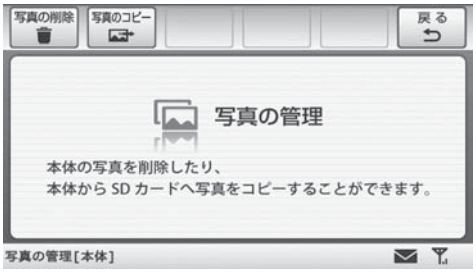
1 枚ずつ削除する

❶ ホーム画面で写真の保存場所を選ぶ

- **[写真一覧（本体）]** を押すと、本体に保存された写真の一覧を表示します。
- **[写真一覧（SD カード）]** を押すと、SD カードに保存された写真の一覧を表示します。

❷ **[写真の管理]** を押す

❸ **[写真の削除]** を押す



❹ 写真を選ぶ

- **[前へ]** を押すと、一つ前の写真が選択されます。
- **[次へ]** を押すと、一つ後の写真が選択されます。
- **[次のページ]** を押すと、次のページへ移動します。
- **[戻る]** を押すと、一つ前の画面に戻ります。

❺ **[1 枚削除]** を押す

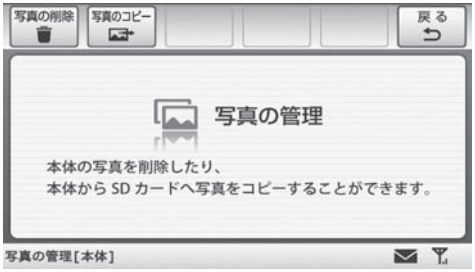
確認画面が表示されます。削除する場合は **[はい]** を、やめる場合は **[いいえ]** を押してください。

写真を管理する

まとめて削除する

❶ 写真の管理画面にする
(☞ 20 ページ)

❷ **[写真の削除]** を押す



❸ **[選択削除]** を押す

❹ 写真を選ぶ

- **[前へ]** を押すと、一つ前の写真が選択されます。
- **[次へ]** を押すと、一つ後の写真が選択されます。
- **[戻る]** を押すと、一つ前の画面に戻ります。

❺ **[選択]** を押す

- 選んだ写真にチェックマーク（☑）が付きます。
- 続けて複数の写真を選択できます。
- 選択を解除する場合は、チェックマークが付いた写真を選んで **[解除]** を押してください。
- 写真の全てを選択する場合は **[全て選択]** を押してください。

❻ **[削除]** を押す

確認画面が表示されます。削除する場合は **[はい]** を、やめる場合は **[いいえ]** を押してください。

メールを使う

メールを見る

受信メールの表示について

本機では、受信したメールを以下のように表示します。

画像が添付されたメール

受信すると、メール確認画面が表示されます。確認のしかたについては後述の「受信メールに添付された写真を見る」をお読みください。

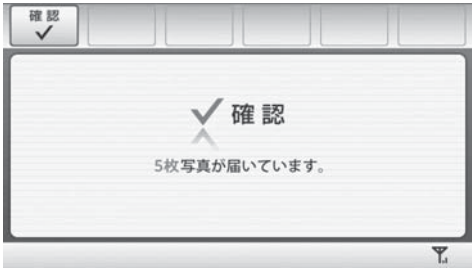
画像が添付されていないメール

受信すると、画面右下にメール受信マーク（✉）が表示されます。確認のしかたについては後述の「受信したメールを読む」をお読みください。

受信メールに添付された写真を見る

画像が添付されたメールを受信すると、確認画面が表示され、添付写真を確認することができます。

メール確認画面で **[確認]** を押す



● 写真が複数ある場合は、**[次の写真]** を押すと次の写真が表示されます

● 写真を全て確認すると、確認完了画面が表示されます。もう一度確認する場合は **[もう一度確認]** を、ホーム画面に戻る場合は **[ホーム]** を押してください。

メールを使う

受信したメールを読む

未読のメールがある場合、画面右下にメール受信マーク(✉)が表示されます。受信したメールは一覧表示して選択し、読むことができます。

❶ ホーム画面で **[メール]** を押す

メール受信マーク

- メールの一覧が表示されます。
- 未読のメールは、件名が太字で表示されます。
- 返信済みのメールにはありがとうマーク（🙏）が表示されます。

❷ メールを選ぶ

- **[上へ]** を押すと、一つ上のメールが選択されます。
- **[下へ]** を押すと、一つ下のメールが選択されます。
- **[次のページ]** を押すと、次のページへ移動します。
- **[戻る]** を押すと、一つ前の画面に戻ります。

ありがとうマーク

❸ **[見る]** を押す

- 選んだメールが表示されます。
- **[閉じる]** を押すと、もとの画面に戻ります。
- **[上へ]** または **[下へ]** を押すと、画面からははみ出して見えない部分を表示させることができます。

- 未読メールを全て読むと、メール受信マークが消えます。

お知らせ

- 本機に保存できるメールは 100 件までです。これを超えると、古いメールから順番に削除されます。
- 文字サイズは変更することができません。送信側で調整してください。詳しくは「サーバー利用マニュアル」の 17 ページをお読みください。

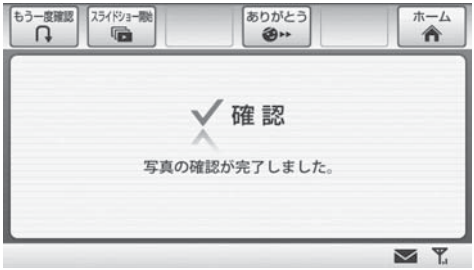
メールを使う

ありがとうメールを送る

[ありがとう]のボタンを一つ押すだけで、メールをくれた相手に「ありがとう」のメールを送ることができます。

受信メールの確認完了画面、またはありがとうメールを送っていないメールを表示しているときに **[ありがとう]** を押す（☞ 22、23 ページ）

（受信メール確認完了画面）



（メール表示中画面）

- 画像添付メールの確認完了画面で送信が完了すると、送信完了メッセージが表示され、**[ありがとう]** の表示が消えます。
- メール表示画面で送信が完了すると、送信メッセージが表示されます。**[確認]** を押すと、もとの画面に戻ります。

メールを削除する

受信したメールを選んで削除することができます。

❶ 受信したメールを選ぶ
（☞ 23 ページ）

❷ **[削除]** を押す

確認画面が表示されます。削除する場合は **[はい]** を、やめる場合は **[いいえ]** を押してください。

通話機能を使う

本機では、他の Luna CPS-No.1 や携帯電話・PHS・固定電話との音声通話ができます。

⚠ご注意

- 発信については、通話先として登録された Luna CPS-No.1 またはウィルコム PHS にのみ可能です。

発信する

発信は、ホーム画面または本体メモリーに保存された写真を表示しているときのみ可能です。

❶ ホーム画面、または本体メモリーに保存した写真表示中画面（☞ 15 ページ）で [発信] を押す

（ホーム画面）

（本体メモリーに保存した写真表示中画面）

- 発信画面になり、相手が応答すると通話状態になります。
- **[前の写真]**/**[次の写真]** を押すと、表示する写真を選ぶことができます。（写真表示中画面から発信した場合）
- **[音量を上げる]**/**[音量を下げる]** を押すと、受話音量を調節することができます。

（通話画面の例）

❷ [終了] を押して通話を終了する

[戻る] を押すと、ホーム画面または写真表示画面（本体）に戻ります。

（例：写真表示中画面から発信した場合）

お知らせ

- 本機から発信した場合のみ、通話が 1 時間に達すると通話終了予告画面が表示され、その 3 分後自動的に通話が終了します。

通話機能を使う

着信に応答する

❶ 着信中に **[応答]** を押す

● 本体メモリーに写真が保存されている場合は、**[写真表示]** を押すと写真が表示されます。**[前の写真]**/**[次の写真]** を押すと、表示する写真を選ぶことができます。

お知らせ

● SD カードに保存された写真を通話中に見ることはできません。

● 通話中に **[音量を上げる]**/**[音量を下げる]** を押すと、通話音量を調節することができます。

❷ **[終了]** を押して通話を終了する

[戻る] を押すと、着信する前の画面に戻ります。

お知らせ

● 本機の電話番号は、プログラム情報画面で確認することができます。（☞ 30 ページ）

本機の設定をする

設定項目

分類	設定項目	設定内容	ページ
本体設定	スライドショー切替間隔	スライドショーで次の写真に移るまでの時間を設定します。	28
	時計カレンダー表示	スライドショーの表示のしかたを設定します。時計やカレンダーを表示できます。	29
SD カード初期化		SD カードを初期化します。	30
プログラム管理	プログラム情報	プログラムバージョン·PSID·パスコード·本機の電話番号を表示します。	30
	工場出荷状態に戻す	本機の設定とメモリーを工場出荷状態に戻します。	31
	ライセンス	IPA フォントライセンスを表示します。	31
その他設定	日時	本機の時計の日時を設定します。	32
	パネル明るさ	パネル（画面）の明るさを設定します。	33
	通話音量	通話中の受話音量を設定します。	33
	着信音量	着信音の音量を設定します。	34

本機の設定をする

本体設定

スライドショーの表示について設定します。

スライドショー切替間隔

スライドショーで次の写真に移るまでの時間を設定します。

❶ ホーム画面で **[設定]** を押す

❷ **[本体設定]** を押す

❸ **[スライドショー切替間隔]** を押す

❹ ボタンを押して切り替え間隔を選ぶ

[30 秒]：30 秒で次の写真に移ります。
[1 分]：1 分で次の写真に移ります。
[5 分]：5 分で次の写真に移ります。
[10 分]：10 分で次の写真に移ります。
[戻る]：もとの画面に戻ります。

本機の設定をする

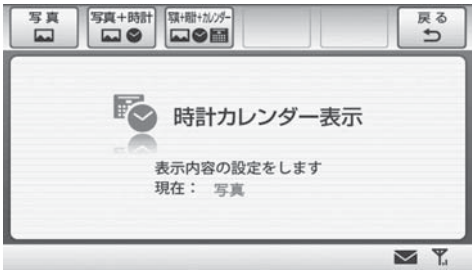
時計カレンダー表示

スライドショーの表示のしかたを設定します。
時計やカレンダーを表示できます。

❶ 本体設定画面にする（☞ 28 ページ）

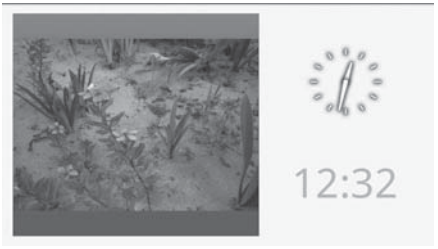
❷ **[時計カレンダー表示]** を押す

❸ ボタンを押して表示のしかたを選ぶ



[写真]：写真のみを表示します。

[写真＋時計]：写真の横に時計を表示します。



[写真＋時計＋カレンダー]：写真の横に時計とカレンダーを表示します。

[戻る]：もとの画面に戻ります。

本機の設定をする

SD カード初期化

SD カード内のデータを全て削除し、初期化します。

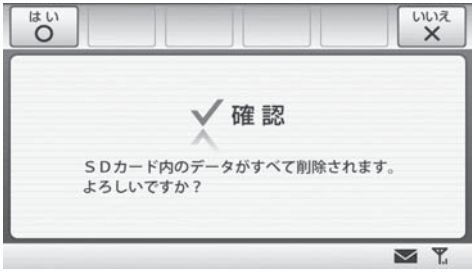
⚠ご注意

- SD カードを初期化すると、SD カード内の全てのデータが削除され、元に戻すことができません。必要に応じてバックアップを取っておいてください。

❶ ホーム画面で **[設定]** を押す

❷ **[SD カード初期化]** を押す

確認画面が表示されます。初期化する場合は **[はい]** を、やめる場合は **[いいえ]** を押してください。



プログラム管理

プログラム情報

プログラム（ファームウエア）バージョン・PSID・パスコード・本機の電話番号を表示します。

❶ ホーム画面で **[設定]** を押す

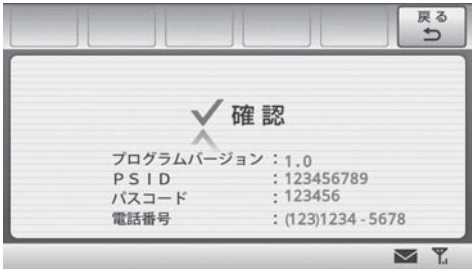
❷ **[プログラム管理]** を押す

❸ **[プログラム情報]** を押す

（次のページにつづきます）

本機の設定をする

● プログラム情報が表示されます。
● **[戻る]** を押すともとの画面に戻ります。



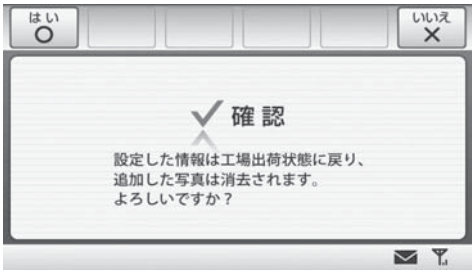
工場出荷状態に戻す

本機の設定とメモリーを工場出荷状態に戻します。

❶ プログラム管理画面にする
(☞ 30 ページ)

❷ **[工場出荷状態に戻す]** を押す

確認画面が表示されます。工場出荷状態に戻す場合は **[はい]** を、やめる場合は **[いいえ]** を押してください。



⚠ご注意

● 工場出荷状態に戻すと、設定が初期状態に戻るだけでなく、本体メモリーに保存された写真（出荷時に保存されている 2 つを除く）とメールが全て削除されますのでご注意ください。

ライセンス

IPA フォントライセンスを表示します。IPA フォントとは、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) によって配布されているコンピュータ用のフォントセットの 1 つです。

❶ プログラム管理画面にする
(☞ 30 ページ)

❷ **[ライセンス]** を押す

● ライセンス文が表示されます。
● **[上へ]** または **[下へ]** を押すと、画面からはみ出して見えない部分を表示させることができます。
● **[戻る]** を押すともとの画面に戻ります。

本機の設定をする

その他設定

日時

本機の時計の日時を設定します。

❶ ホーム画面で **[設定]** を押す

❷ **[その他設定]** を押す

❸ **[日時]** を押す

❹ ボタンを押して設定のしかたを選ぶ

[自動補正する]：24 時間ごとにネットワークから時刻情報を受信し、自動補正します（下記❺以降の設定はできません）。**[自動補正をする]** を押すとボタンが **[自動補正しない]** に切り替わるのでこれを押すと自動補正が解除され、手動設定ができるようになります。

[手動設定]：手動で日時を設定します。

❺ ボタンを押して日時を設定する（以下は **[手動設定]** を押した場合）

[左へ]：現在より左側の選択項目を選択します。

[右へ]：現在より右側の選択項目を選択します。

[＋]：数字を増やします。

[−]：数字を減らします。

[戻る]：もとの画面に戻ります。

❻ **[決定]** を押して日時を確定する

本機の設定をする

パネル明るさ

パネル（画面）の明るさを設定します。

❶ その他設定画面にする
（☞ 32 ページ）

❷ **[パネル明るさ]** を押す

❸ ボタンを押して明るさを選ぶ

1（暗い）から 3（明るい）までの 3 段階から選ぶことができます。
[明るくする]：画面を明るくします。
[暗くする]：画面を暗くします。
[戻る]：もとの画面に戻ります。

通話音量

通話中の受話音量を設定します。

❶ その他設定画面にする
（☞ 32 ページ）

❷ **[通話音量]** を押す

❸ ボタンを押して音量を選ぶ

0（小さい）から 5（大きい）までの 6 段階から選ぶことができます。
[大きくする]：音量を大きくします。
[小さくする]：音量を小さくします。
[戻る]：もとの画面に戻ります。

本機の設定をする

着信音量

着信音の音量を設定します。

❶ その他設定画面にする
(☞ 32 ページ)

❷ **[着信音量]** を押す

❸ ボタンを押して音量を選ぶ

0（小さい）から 5（大きい）までの 6 段階から選ぶことができます。
[大きくする]：音量を大きくします。
[小さくする]：音量を小さくします。
[音量確認]：着信音が 5 秒間鳴り、音量を確認することができます。
[戻る]：もとの画面に戻ります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に以下の項目を確認してください。
それでもなお異常があるときは、使用を中止してトライウイン・サポートセンター（電話：0570-030-100）までご連絡ください。

症状	原因	処置
電源が入らない	付属の AC アダプターが正しく接続されていない。	正しく接続してください。 （☞ 11 ページ）
写真が受信できない。	デジタルフォトフレーム管理サーバーに、本機が登録されていない。	「サーバー利用マニュアル」をお読みいただき、本機を正しく登録してください。
電波受信レベルが「圏外」になっている。	電波が受信しにくい場所にある。	電波が受信できる場所に移動させてください。それでも「圏外」の場合は、AC アダプターを抜き差ししてください。
画面が暗い。	パネル明るさ設定が暗く設定されている。	設定をしなおしてください。 （☞ 33 ページ）
写真が表示されない。	データ量が 10MB を超えている。	データ量が 10MB を超える写真は表示できません。データ量を小さくしてください。
	データが多すぎる。	ファイル数を、SD カードの場合は 1200 個までにしてください。
	メールに写真が添付されていない。	送信者にご確認ください。
	写真が保存されている SD カードを挿入していない。	写真が保存されている SD カードを挿入してください。
	拡張子が「JPEG」または「JPG」以外になっている。	本機では「JPEG」「JPG」以外のファイルは表示できません。
	SD カードのフォルダー階層の深い部分に写真が保存されている。	本機で表示できるのは 3 階層までです。パソコンなどで保存場所を変更してください。
SD カードまたは本体メモリーに写真がコピーできない。	本体メモリーまたは SD カードの空き容量が不足している。	余分なデータを削除してください。（☞ 13 ページ）
	SD カードがロックされている。	SD カードの取扱説明書をご覧になり、カードのロックを解除してください。
	SD カードが正しく挿入されていない。	正しく挿入してください。 （☞ 12 ページ）
スライドショーが始まらない。	本体メモリーまたは SD カードに、複数の写真が保存されていない。	本体に複数の写真を保存するか、複数の写真が保存された SD カードを挿入してください。
	スライドショー切り替え間隔が長く設定されている。	スライドショー切り替え間隔を短くしてください。（☞ 28 ページ）
ボタンを押しても動作しない。	本機内部で何らかのエラーが起きている。	AC アダプターを抜き差ししてください。
[メニュー非表示] を押すと、時計やカレンダーまで表示されてしまう。	時計カレンダー表示の設定が「写真」以外になっている。	時計カレンダー表示の設定で「写真」を選択してください。（☞ 29 ページ）
縦長の写真が、90 度回転して横長に表示される。	送信者から送られてきた写真が横長になっている。	送信者側で、パソコンや携帯電話で写真を回転させたあと、再送してもらってください。
メールに添付された写真と、SD カードに保存されている写真をまとめてスライドショーで見られない。	メールに添付された写真は本体メモリーに保存されます。本体メモリーに保存された写真と SD カードに保存された写真は、まとめてスライドショーで見ることはできません。	まとめてスライドショーで見たい写真の全てを、本体メモリーか SD カードに保存してからスライドショーを行ってください。 （☞ 18 ページ）

メッセージの通知について

ファームウエアの更新

本体ファームウエア（プログラム）の更新の準備が整うと、以下の画面が表示されます。

[確認] を押すとファームウエアの更新が始まりますので、本機が再起動されるまで電源を切らずにお待ちください。

更新が終わると「更新作業が終了しました。コンセントを抜き差しして、電源を入れなおしてください。」と表示されますので、電源を入れなおしてください。

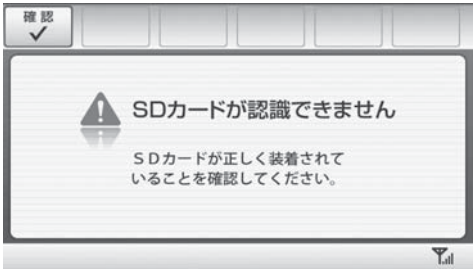
お知らせ

- 本体メモリーに保存されている写真とメールは、更新を行っても削除されません。

エラーメッセージ

本機で不正な操作が行われた場合や、制限事項に反する状況が発生した場合は以下のエラーメッセージが表示されます。

内容をご確認いただき、**[確認]** を押してもとの画面に戻ってください。



通知項目	対処方法
エラーが発生しました。コンセントを抜き差しして、電源を入れなおしてください。	コンセントを抜き差しして、電源を入れなおしてください。
SD カードが認識できません	SDカードが正しく装着されていることを確認してください。
コピーが失敗しました。	本体の容量が不足しています。本体の画像を削除してください。
コピーが失敗しました。	SD カードの容量が不足しています。SD カードの画像を削除するか、空き容量のある SD カードに交換してください。
SD カードがロックされています。	SD カードをはずし、ロックを解除してからやりなおしてください。
電波が弱い等の理由で、ありがとうの気持ちを伝えることが出来ませんでした。対策は取扱説明書をお読みください。	電波が届きにくい場所に設置されている可能性があります。電波受信レベルが安定する場所に設置してください。 ※ 写真を受信した後、ホーム画面やスライドショーに戻ってしまうと、ありがとうの気持ちを伝えるありがとうメールを送ることはできません。（メールの場合は後からでもありがとうメールを送ることができます。）
自動的に本体の点検を行いました。コンセントを抜き差しして電源を入れなおしてください。	コンセントを抜き差しして電源を入れなおしてください。

仕様

品名	通信機能付きデジタルフォトフレーム
型番	Luna CPS-No.1
寸法（幅 × 高さ × 奥行き）	264 mm×184 mm×88 mm（スタンドを含む）
質量（重量）	約 640 g
パネル（画面）	方式：TFT 16,194,277 色 サイズ：9 型ワイド液晶 画素数：384,000 画素（800×480 ドット）
対応画像形式	JPEG 4,096×4,096 ドット　10MB
内蔵メモリー	2GB（本体ソフトウェア使用領域を含みます。）
AC アダプター	5V（出力）、AC 100V（入力）
対応メモリー	SD メモリーカード（2GB まで）、SDHC メモリーカード（8GB まで）
動作温度保証範囲	5℃ ～ 35℃

IPA フォントライセンス

本機が表示する画面では、IPA フォントを使用しています。
IPA フォントライセンスに関しての内容は、次の URL をご参照ください。
http://ipafont.ipa.go.jp/ipa_font_license_v1.html

動作確認済みの SD カード

Panasonic

品番	class
8GB RP-SDW08GJ1K	10
4GB RP-SDW04GJ1K	10
2GB RP-SDW02GJ1K	6
8G RP-SDM08GL1K	4
4G RP-SDM04GL1K	4
2G RP-SDM02GL1A	4

Sandisk

品番	class
8G SDSDX3-008G-J31A	10
4G SDSDX3-004G-J31A	10
8G SDSDX3-8192-J21N	6
4G SDSDX3-4096-J21N	6
8G SDSDH-008G-J95	4
4G SDSDH-004G-J95	4
8G SDSDHV-008G-J15	4

Toshiba

品番	class
8G SD-E008GX	10
4G SD-E004GX	10
8G SD-E008G4	4
4G SD-E004G4	4
2G SD-E002G4	4

1 本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
2 本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
3 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4 本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

SD ロゴは商標です

本書に記載の社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

保証とアフターサービスについて

■ 保証期間について

本機の保証期間はお買い上げ後 1 年間です。
保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。
保証期間外でも修理により機能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理させていただきます。

■ 修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、トライウイン・サポートセンターにご連絡ください。

トライウイン・サポートセンター
電話：0570-030-100
受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）10：00 ～ 18：00

メモ

販売元：株式会社 T.MAP

＜修理・お問い合わせ窓口＞
トライウイン・サポートセンター
TEL:(0570)-030-100
E-mail:support@trywin.co.jp
受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）10：00～18：00

J3FB0101A SH 10/12 N

Luna CPS-No.1-001-C